

マニラ日本人会 2020 年 1 月理事会議事録

日 時：2020 年 1 月 28 日（火） 12 時～

場 所：日本人会 22 階 A 会議室

出席者：家田昌彦（顧問）、細谷明宏（副会長）、小島大輔
（総務理事）、高野誠司（財務理事）、餅原 力（監事）、
野崎栄徳、多胡直人、森山倫行、中川一也、岡本淳宏
（以上各理事）

高岡真紀子、上杉啓明、岡村博司、石原孝志、和田義
郎、岡川知行、藤田弘通、南良 勉、戸塚 真（以上
各推薦理事）

オブザーバー：

＜在比日本国大使館＞桑原公使・総領事、宇田川参事官

冒頭、今回が最後の理事会出席となる岡川推薦理事より挨拶があ
った。

議 事

I. 協議事項

1. 12 月理事会の議事録について

異議なく承認された。

2. 1 月新入・退会会員について

事務局から以下のとおり報告があり、異議なく承認された。

＊新入個人会員(13 件)

谷夕夏 (JICA)、岩井章太・吉田安奈 (以上 B5 FITNESS GYM MANAGEMENT INC.)、小林真 (PERSTIMA (PHILIPPINES), INC.)、
呉俊慶・森谷弘樹 (以上 Aeon Credit Service Systems (Philippines) Inc.)、水口啓人 (Nidec Philippines Corp.)、
野村朋子 (JFE Techno Manila, Inc.)、相馬憲治 (MELTEC PHILIPPINES CORPORATION)、鈴木晃 (PERSTIMA (PHILIPPINES), INC.)、高橋真理子 (Kikkoman Trading AsiaPte. Ltd. Philippine Branch)、辰巳善英 (Fujitsu Telecom Systems Phil. Inc.) 行山 宙 (VENTENY INC.)

＊ジュニア会員 (1 名)

伊藤慎吾 (Polytechnic University of Philippines)

＊退会法人会員 (1 件)

San Miguel Yamamura Asia Corporation (明神 裕)

＊退会個人会員 (3 件)

濱田洋平 (JICA)、小森史裕 (JFE ENGINEERING CO.)、
松田敬子 (SHI DESIGNING& MANUFACTURING INC.)

以上の入退会承認後の会員数は、法人会員 391 件、個人会員 657 件、賛助会員 21 件、ジュニア会員 3 件、合計 1,072 件、世帯数は 2,704 である。

II. 大使館からの連絡事項

桑原公使兼総領事より以下の報告があった。

① 1月7日～10日、竹本科学技術・IT・宇宙政策・知的財産・クールジャパン担当大臣がフィリピンを訪問し、デラペーニャ科学技術大臣、ホナサン情報通信大臣などと会談を行った。

② 1月8日～9日に茂木外務大臣がフィリピンを訪問し、ドゥテルテ大統領への表敬訪問、ロクシン外務大臣との外相会談、ドミンゲス財務大臣との会談等を行った。ロクシン外務大臣との会談では、河野大臣から、来年度予算が国会で承認されることを前提に在セブ領事館を総領事館に格上げする予定であることを伝達した。また、マニラ主要橋梁であるガダルーペ橋及びランビンガン橋の耐震補強のために追加的な円借款（44.09億円）を供与する交換公文に署名した。

③ 1月8日、フィリピン政府は、東京電力福島第一原発事故を受けた日本産食品の輸入規制撤廃に関する決定を行った。

④ 1月12日にタール火山が水蒸気噴火し、その日の内に警戒レベル4に上げられた。被災者の方々にお見舞い申し上げる。1月26日（日）にはレベル4から3に引き下げられ、タール火山火口から半径7km圏内が立ち入り禁止区域に指定されている。在留届や旅レジに登録されている方には大使館から安全対策情報を領事メールで発信している。この件に限らず、緊急時の迅速な安否確認等のため、携帯電話番号その他連絡先の追加・変更がある場合には、大使館に変更を登録願いたい。在留状況確認調査メールもお送りしているのでそちらに回答いただくこともできる。日本政府は、今回のタール火山の噴火被害に対しお見舞いメッセージを発出し、また、防塵マスク等の緊急援助物資の供与を1月21日に

決定した。今後も、火山情報については、領事メールに記載したウェブサイト等に掲載される最新情報に注意いただくようお願いしたい。

⑤ 1月15日に、日本人会、日本人商工会議所と大使館の3者共催の新年会を開催した。火山の関係で開催の適否も含めて御相談させていただいた。無事開催できたことにお礼申し上げる。

⑥ 1月23日、ダバオ市の日本フィリピン歴史資料館が改修工事を終え、羽田大使、三輪駐ダバオ総領事等が出席して式典を開催した。同資料館は、ダバオ市の日本人移民に関する資料が展示されており、日本政府と日系人会がそれぞれ約1千万円ずつ負担し改修が行われた。ダバオを訪問する機会がある際には訪問を検討願いたい。

続いて宇田川参事官より領事班から以下の報告あった。

① 中国武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染症の拡大が今起こっている。フィリピンにおいてはまだ感染確認の事例は出ていない。当館からは1月21日に領事メールとしてフィリピン保険省からの感染症情報を発出した。日本外務省海外安全ホームページからは本日現在、中国の湖北省に対して感染症危険情報レベル3「渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」を、中国のその他の地域に対して感染症危険情報レベル1「十分注意してください」を発出しています。このホームページにはさらに詳しい中国の状況が掲載されているので中国への出張などを控えておりましたらご一読ください。当館からも今後の推移については領事メール、ホームページ等でご案内していきます。

②1月27日、安全対策セミナーをマカティ・シャングリ・ラ マニラで午前と午後の二回に分けて開催した。日本からコントロール・リスクス・グループ株式会社から講師を招いて様々な事案について緊急事態発生時における組織としての危機管理の在り方に係る講義、及び参加者による演習を行っていただいた。100人以上の参加がありお礼申し上げる。

III. 報告事項

1. スポーツ委員会（事務局）

明日1月22日午後5時から盆踊り大会の準備のための委員会が開催されるとの報告があった。

2. 日比友好文化委員会（上杉委員長）

2月22日開催の日本語スピーチコンテストと高校生日本語ビデオコンテストの賞品提供について協力のお願いと両コンテストへの来場依頼があった。

3. 1月事業報告及び2月行事予定（事務局）

1月実施事業、及び2月事業予定について報告があった。

その他

桑原公使より今年の天皇誕生日祝賀レセプションは2月20日に予定されているとの案内があった。

以上 終了 12時45分

次回理事会 2月26日（水） 12時～日本人会 22階A会議室